

## ●外部アクセス「Android・iPhoneアプリCamHi」編

本機取扱説明書は本書の他に別冊にて、

- はじめての方へ「かんたん説明書」→ 本機同梱
- 基本・設定・運用編 → 本機同梱
- 多画面表示・P2P接続ソフト「HiP2P Client」編 → 弊社HPでDL
- 外部アクセス「グローバルIP・DDNS」編 → 弊社へお申込みください。  
の合計5通になります。



## 取扱説明書

最新更新日：2016年12月

第1版

防犯カメラ・ネットワークSDカード録画カメラ【130万画素・最大SD200GB対応】

Android・iPhone対応説明書

### ●本書概要●

本ソフトは本機カメラをAndroid・iPhoneなどのモバイル端末でライブ映像の閲覧・軽微な設定や変更、録画映像の再生をする事が出来ます。

また本ソフトの最大の特徴である、P2P方式（カメラに付与されているパスワードを入力するだけで接続可能）で接続する事が出来ます。

「CamHi」というフリーのソフトを使用します。



筒型 (ES-CW105SW/C)



ドーム型 (ES-CD136SW/C)

このたびは、当社製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます御座います。

当取扱説明書をよくお読み頂き、正しく安全にご使用ください。

特に、取扱説明書内に記載しております電気安全事項は遵守していただきますよう、お願い申し上げます。

尚、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

## 取扱説明書更新履歴

- 第1版 2016年12月

## 1. ネットワーク接続上のご注意と免責事項



### 免責事項

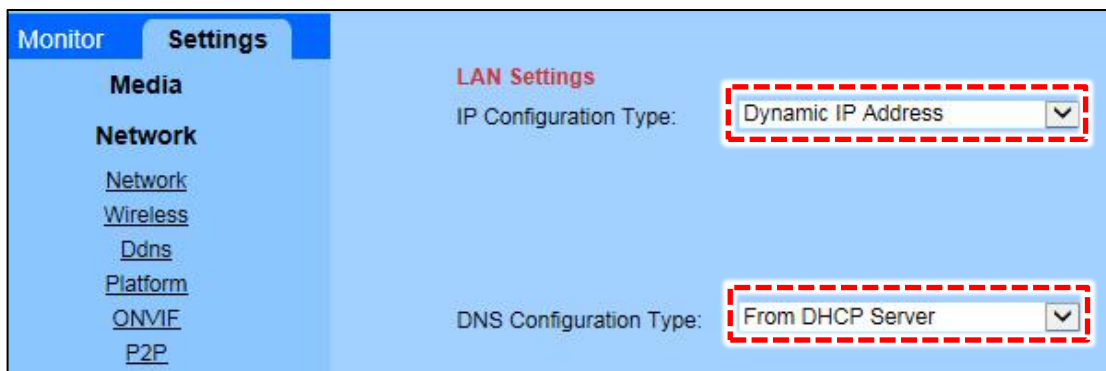
- ① 機器の安全な取扱いについては別紙取扱説明書をご覧ください。
- ② 本書は基本的なインターネット接続方法をご紹介します。  
セキュリティ上の懸念事項は極力特筆しておりますが、予想出来ない範囲のセキュリティ項目による障害が生じた場合。
- ③ ②に準じて、ネットワーク上の情報漏えいなどの障害が生じたとき。
- ④ 監視映像が誤って第3者にアクセスされた場合。
- ⑤ 本書上の設定でパソコン内の他機能に障害が生じたとき。
- ⑥ 回線契約・固定IPアドレス契約され、本書の通り設定を行っても接続出来ない時。  
(責任分界点として、ルーター側設定はお客様による設定・準備の為)
- ⑦ 自然災害やインターネットを取り巻く機器異常により障害全般。
- ⑧ アクセスする側・される側のセキュリティ環境がP2Pを妨害する要素がある場合でP2Pアクセスが出来ない場合。
- ⑨ アクセスする側・される側ご契約のプロバイダーがP2P禁止などの措置を講じていて、P2Pアクセスが出来ない場合。

## 2. 外部アクセス準備編・IPアドレス（本機カメラ・パソコン）の確認・設定

ここでは外部より本器へP2Pアクセスする各機器設定方法です。  
本機はルーターに接続する方式になります。

### ① 本機のDHCP設定の確認

この手法は下記写真のように「Network」設定が以下のようにになっている事が前提です。  
尚、この設定の出荷時の状態は以下写真と同一ですので設定を変更していない限りはそのまま本項手順を行なっても問題ありません。

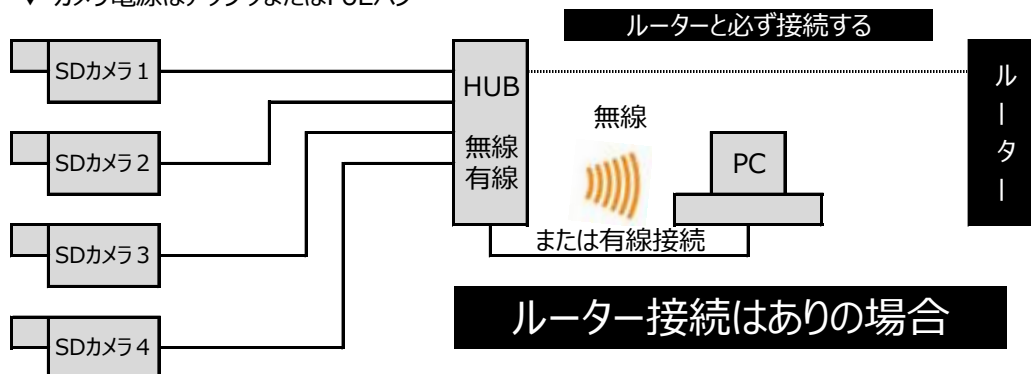


別冊説明書「●基本・設定・運用編」の【P103】-「32. 「From DHCP Serve」設定後の本機のIPアドレスの調べ方」の「手順 1」「手順 2」を行ってください。  
その直後、次項のように本機をルーター接続します。

### ② ルーター接続例

「ローカル内にあるカメラ」とは以下の配線である場合をいいます。  
ポイントは映像を見るパソコンがカメラと直結（ハブ経由でも可）している状態をいいます。

#### ▼ カメラ電源はアダプタまたはPoEハブ



### ③ 再び現在のローカル内IPアドレスの確認方法

別冊説明書「●基本・設定・運用編」の【P103】-「32. 「From DHCP Serve」設定後の本機のIPアドレスの調べ方」の「手順 3」を行ってください。  
ルーターが認識している本機のIPアドレスが表示されています。

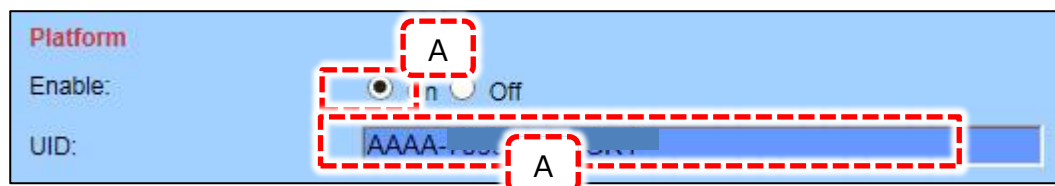
#### ④ P2PのUIDの確認

前項「③再び現在のローカル内IPアドレスの確認方法」で確認した本機のIPアドレスを使って本機1台1台についてP2Pアクセス用のIDを確認しメモしておく必要があります。

IDの確認方法は、

本機アクセス画面左サイド上部「Settings」 → 「Network」 → 「P2P」

の順にクリックすると以下の画面が表示されます。



[A]は「ON」にして、[B]はメモしてください。

[B]はカメラ毎に違うので、どのカメラがどのUIDかはメモかマーキングを行っておいてください。

### 3. アプリ「CamHi」のインストール

以下は、専用アプリダウンロードURLです。

#### ▼ Androidアプリ

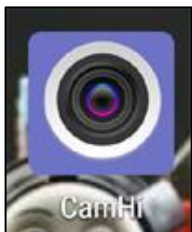
<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hichip&hl=ja>

#### ▼ iPhone系アプリ

<https://itunes.apple.com/jp/app/camhi/id979100289?mt=8>

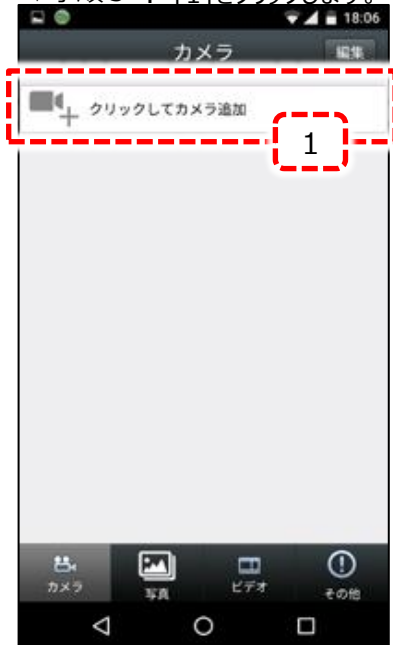
インストールして起動してください。

## 4. 「CamHi」への映像の反映設定



- 手順1 : 左写真は「CamHi」のアイコンです。「CamHi」を起動します。
- 手順2 : 起動直後、使用・設定に際しての質問が表示されますが「許可」または「はい」を選んでください。

▼手順3 : 「1」をクリックします。



▼手順4 : 以下のように設定値を入力します。



▼ 名称  
任意です。

▼ ユーザー名  
カメラのログインIDです。  
変更・設定していない限り  
「admin」と入力してください。

▼ UID  
【P5】-【④P2PのUIDの確認】  
でメモしたIDです。

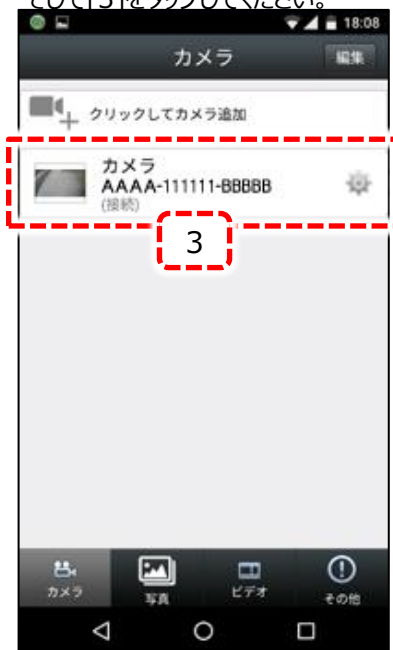
▼ パスワード  
カメラのログインパスワードです。  
変更・設定していない限り  
「admin」と入力してください。

入力が終わったら[2]の「完成」  
をタップします。

この設定は登録するカメラ1台  
に付き1回行います。

▼手順5

接続が成功すると[3]のような表示  
になります。  
そして「3」をタップしてください。



▼手順6

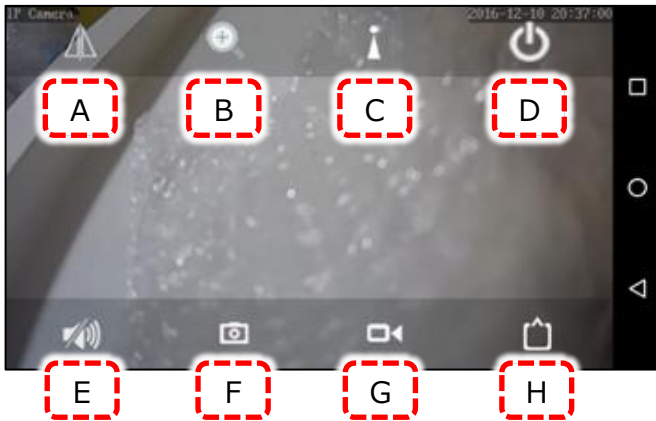
ライブ映像が表示されます。  
下記写真は縦に表示していますが、  
通常は横で見ます。



両サイドのメニューは画面は  
画面中央をタップすると消えて  
再度タップすると再表示します。

▼手順 7

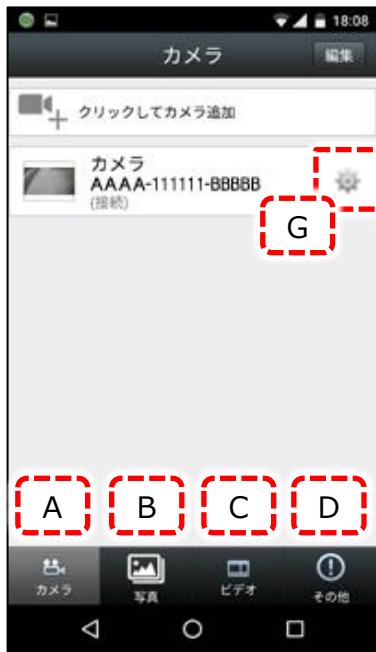
下記写真はライブ映像ですが  
上下にアイコンがあります。  
メニュー内容の説明は右記の通りです。



※ 1  
ここでのスナップショットと録画はローカル記録になりますので  
お手持ちの端末に記録されます。  
ファイルマネージャーを参照し  
/storage/emulated/0/  
より、画像か映像かでフォルダが別れますのでそこを参照  
してください。

- [A] : ライブ映像の上下左右反転設定が可能です。
- [B] : 使用出来ません。
- [C] : 使用出来ません。
- [D] : ライブ映像を閉じます。
- [E] : 使用出来ません。
- [F] : ライブ映像のスナップショット  
※ 1  
を行います。
- [G] : ライブ映像を録画します。  
※ 1
- [H] : ライブ映像の表示の方法で  
「高精」=画質優先  
「高速」=動き優先  
かを選択します。

## 5. 「CamHi」その他のメニュー



- [A] : 左写真のように登録したカメラ映像の種類が表示されています。
- [B] : 本機カメラ（microSDカード）に記録されている静止画を参照します。
- [C] : 本機カメラ（microSDカード）に記録されている録画映像を参照します。  
[E]のような画面が常時されます。  
[F]をタップすると録画映像日時検索が可能です。
- [D] : 「CamHi」のシステム情報を参照します。
- [G] : タップするとメインメニューが表示されます。  
次ページへ



ファイル名をタップすると再生が始まります。



▼ メインメニュー前半

前ページ記載の[G]をタップすると左写真のようにメニューが表示されます。



- カメラ本機のログインパスワードを変更します。
- 動体検知のON/OFFを切り替えます。
- アラーム関連の機能をON/OFF切り替えます。
- 触れないでください。
- 使用しません。
- ライブ映像・録画映像の解像度や画質を設定・変更します。  
詳しくは別冊説明書「●基本・設定・運用編」の【P84】-「●First stream (メイン・録画映像)」をご覧ください。
- 使用しません。
- このカメラ本機に挿入されているmicroSDカードの情報を表示します。  
SDカードの初期化も出来ます。

▼ メインメニュー後半



- この中で「同期時間」をタップするとお手持ちの端末と同時刻になります。
- 動体検知が設定・作動した場合、任意のあて先に画像付メールを送信する事が出来ます。  
詳しくは別冊説明書「●基本・設定・運用編」の【P84】-「○E-mail Alarm and Send with Picture」をご覧ください。
- 使用しません。
- カメラ本機再起動が設定初期化が可能です。
- カメラ本機のシステム情報を表示します。

## 6. カメラ登録の削除の方法

▼ 手順1  
「編集」をタップします。



▼ 手順2  
「-」をタップします。



▼ 手順3  
「OK」をタップします。



## 7. 「CamHi」の閉じ方

▼ 手順1  
「A」をタップします。



▼ 手順2  
「YES」をタップします。

